

東北大学附属図書館報

木這子



BULLETIN OF  
THE TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY

このページは  
著作権処理の都合上、  
ご覧いただけません。

**このページは  
著作権処理の都合上、  
ご覧いただけません。**

# 資料紹介 6

雑誌記事索引は、雑誌に掲載された多くの論文を件名 (Subject : 個人名であることもあるし、事項であることもある) ごとにグルーピングした書誌である。今回はそれらの中から特定の分野にかたよらず、広く社会全般にわたって関係文献を集めている内外の主要な索引を紹介する。編集方針、対象雑誌の選定規準などは各誌様々であり、又、見出し語としての件名の配列にしても、辞書体配列もあれば、分類表などによった配列もあり、まちまちであるが、記事索引という意味では同種のものである。個々の件名の下では、書名、著者名、掲載雑誌名、巻号(年)、頁などの項目が記述してあるのが普通である。

これらの索引類は、その性格上速報性を使命としているので、まず週刊、半月刊、月刊、あるいは季刊で刊行され、のちに年間もしくは数年分の累積版として再刊されることが多い。レファレンス・コーナーで所蔵しているものも多くはこの類である。古い部分については欠号のあるものもあるが、いずれも現在継続収集しているものである。

## 1. Internationale Bibliographie der Zeitschriftenliteratur.

Osnabrück, Felix Dietrich Verlag, 1897-  
[Reprint ed. : New York, Kraus Reprint Corp., 1961-]

Abt. A : Bibliographie der deutschen Zeitschriftenliteratur. Bd. 1 (1896)-128 (1964)

Abt. B : Bibliographie der fremdsprachigen Zeitschriftenliteratur. Bd. 1(1911)-22(1924); Neue Folge. Bd. 1 (1925/26)-51 (1962/64)

Abt. C : Bibliographie der deutschen Rezensionen. Bd. 1(1900)-77(1943) Kombinierte Folge : Jg. 1(1965)-9(1973); Vol. 10 (1974) -

1897年創刊以来、IBZ又はDietrichの名で広く親しまれている索引である。Abt. AとBが雑誌記事索引で、Aはドイツ語、Bはそれ以外の30ヶ国20言語で書かれた論文を集めている。いずれもドイツ語の件名がアルファベット順に配列しており、その各々の下に関係論文が集められている。1965年からはそれまでの言語による区分をやめ、その合併編ともいべきKombinierte Folgeとして刊行されているが、内容の面では特に差異はない。又、Cは独立し別個の書評誌 (IBR : Internationale Bibliographie der Rezensionen.

[本館所蔵せず]) となった。本館で所蔵しているものの多くはKraus社のReprint版である。

## 2. Readers' Guide to Periodical Literature. [Cumulated]

Vol. 1(1900/04) - New York, Wilson, 1905-

## 3. Social Sciences and Humanities Index.

Vol. 1(1907/15)-New York, Wilson, 1916-

ともに書誌出版で有名な米国Wilson社刊行の索引である。2は1901年(Cumulated版としての刊行は1905年)の創刊で、もともとは小規模な図書館向けに少数の米国のポピュラーな雑誌を収録対象としてはじめられたが、現在では広く全般的にその範囲をひろげ、多くの雑誌から様々な記事を収集する総合的な索引となった。それに対し、3ははじめ2の補遺版として刊行されていたものが、Vol. 3(1920/23)からその名もInternational Index to Periodicalsと改め、人文・社会関係の記事だけを集めて独立した。Vol. 19(1965/66)からはタイトルも標記に改め、更に1974年6月からはSocial Sciences IndexとHumanities Indexとの二つに分け、それぞれ専門的な雑誌をも対象とするようになり現在に至っている。

## 4. Subject Index to Periodicals. 1915-61.

London, Library Association, 1919-62.

## 5. British Humanities Index. 1962-

London, Library Association, 1963-

どちらも英国の雑誌記事索引である。4は創刊後しばらくはある分類表による件名配列を行っていたが、1926年からは件名の辞書体配列に変った。第二次大戦後は、それまでと編集方針をかえ、対象雑誌を英国で出版しているものだけに限った。1962年からは新たにBritish Technology Index(本館所蔵せず)が刊行されたため、それまでの総合的な記事索引としての内容が分割され、その一部(Arts and Politics関係)がBritish Humanities Indexと改題され現在に至っている。

## 6. 雜誌記事索引 国立国会図書館参考書誌部編 昭和23(1948)年-

国立国会図書館が収集している国内刊行雑誌のうち、学術的な記事が中心に選び出されている。人文・社会編(昭和23年9月創刊)、科学技術編(昭和25年1月創刊。はじめ自然科学編と称した)の二部から成っていたが、昭和54年1月からそれまで科学技術編に含まれていた医学・薬学関係が新たに独立刊行され三部構成となった。件名の配列や刊行頻度も時代と共に変更を重ね、現在は国立国会図書館分類表により、季刊で刊行されている。

また、人文・社会編は昭和30-39、40-44、45-49年の三期にわけて、それぞれ11の主題分野から

なる累積版として、日外アソシエーツの編集で紀伊国屋書店から発売されている。

ここに掲げた索引は、いずれも一般的な総合雑誌記事索引であり、そこでとりあげられている雑

誌数も僅かである。現在世界中で刊行されている雑誌数は年々増加しており、これら既存の索引誌だけではより網羅的な文献収集はできず、専門主題の索引誌の助けが不可欠となろう。

(参考調査掛)

## 昭和54年度上半期文献複写実績

本年度より国立大学図書館等において新方式により取扱われた文献複写の本学に於ける昭和54年度上半期(4~9月)実績は下記のとおりです。

区分 図書館名	受付		依頼	
	件数	金額	件数	金額
中央図書館	537 (123)	678,975円 (115,535)	507 (347)	683,761円 (441,863)
医学分館	601 (331)	231,385 (133,320)	273 (242)	112,505 (99,430)
工学分館	92 (1)	73,455 (740)	81 (13)	87,914 (21,450)
農学分館	76 (8)	25,495 (2,325)	72 (57)	34,585 (27,675)
合計	1,306 (463)	991,310 (251,920)	933 (659)	918,765 (590,418)

(注) 表中の( )内数字は私費を示す。

昭和54年度上半期(4~9月)文献複写受付および依頼国立大学別実績は下記のとおりです。

区分 大学別	受付		区分 大学別	依頼	
	件数	金額		件数	金額
筑波大図	51 (28)	54,895円 (9,190)	東大図	155 (119)	373,081円 (214,923)
秋田大図	31 (6)	24,855 (1,700)	京大図	64 (45)	73,975 (51,105)
宇都宮大図	23	6,495	一橋大図	51 (50)	96,555 (96,010)
九大 大図	20 (11)	81,570 (10,470)	北大図	46 (17)	21,215 (6,595)
新潟大図	20 (6)	32,620 (24,105)	名大図	19 (14)	16,145 (12,885)
岩手大図	20 (1)	16,785 (545)	九大図	19 (7)	8,900 (2,150)
群大工分	19	20,365	広大図	19 (10)	7,720 (4,990)
北教大函館分	18	7,635	阪大図	19 (11)	15,695 (15,695)
山形大図	12 (2)	22,125 (1,005)	山大農分	10 (2)	5,885 (915)
奈良女子大図	11 (1)	13,130 (920)	東学大図	9 (9)	3,305 (3,305)
その他	312 (68)	398,500 (67,600)		124 (63)	80,285 (33,290)

(注) 表中の( )内数字は私費を示す。

\* 受付および依頼件数の多い上位10の国立大学を上げました。

(相互利用掛)

## 昭和53年度参考図書購入報告

参考図書購入経費（文学部、教育学部、法学部、経済学部の四学部部間共通費、本学共通経費、本省事項指定参考図書費）によって下記の資料を購入いたしました。（※印は継続購入）

なお、これらの資料は本館レファレンス・コーナーに備え付けておりますのでご利用ください。

### A. 書 誌

- アイヌ文献目録 和文編 みやや書房
- 地方史文献総合目録索引 厳南堂書店
- ※地理学文献目録 第6集 大明堂
- 朝鮮図書解題 朝鮮総督府編 日本図書センター
- 中国現代出版史料 甲、乙、丙、補編
- 本邦大学高等教育機関沿革史目録 中村博男
- J I S 総目録 1978 日本規格協会
- ※近代文学研究双書 47巻 昭和女子大近代文化研究所
- 経済学文献大鑑 大正8年-昭和11年 文生書院
- 経済資料総覧 昭和3年-12年 文生書院
- 国際連盟・国際連合刊行資料目録 国立国会図書館所蔵 第4巻
- 改訂 日本小説書目年表 ゆまに書房
- ラジオ・アイソトープ文献題目集 №4. 日本アイソトープ協会
- 戦後法学文献総目録 1-5 日本評論社
- 秦漢思想研究文献目録 関西大学出版広報部
- ※書評年報 1977年
- 彰考館図書目録 附焼失目録 八潮書店
- 書物関係雑誌細目集覽 2 日本書通社
- ※出版年鑑'78 出版ニュース社
- 雑誌新聞総かたろぐ 第1集 メディアリサーチ・センター
- ※American Book Publishing Cumulative. 1977.
- ※Bibliografia Nazionale Italiana. Vol. 19
- ※Библиография Изданий Академий Наук СССР. Ежегодник, 19.
- ※Библиография Советской Библиографии. 1975, 1976.
- ※Bibliographic Guide to Art and Architecture.
- ※Bibliographic Guide to Business and Econo-

- mics : 1977. Vol. 1-3.
- ※Bibliographic Guide to Conference Publications : 1977. Vol. 1-2.
- ※Bibliographic Guide to Government Publications. Foreign : 1977. Vol. 1-2.
- ※Government Publications. U.S. : 1977. Vol. 1-2..
- ※Bibliographic Guide to Law : 1977. Vol. 1-2.
- ※Bibliographic Guide to Psychology : 1977.
- ※Bibliographic Guide to Technology : 1977. Vol. 1-2.
- ※Bibliographie der Zeitschriften des deutschen Sprachgebietes bis 1900. Bd. 2-3.
- ※Books in Print. 1978-1979.
- ※Books in Print. Supplement. 1977-1978. Books in Series. Supplement.
- ※The British Museum : General Catalogue of Printed Books. Five-Year Supplement. 1971-1975. Vol. 1-6.
- ※Catalogue Général des Livres Imprimés de la Bibliothèque Nationale. Tome 225-227. Catalogues and Indexes of British Government Publications 1920-1970 : Vol. 1-5.
- Annual Catalogues of British Official and Parliamentary Publications 1894-1909. 1910-1919.
- The College Blue Book. 16th ed.
- ※Deutsche Bibliographie Zeitschriften. 1958-1970. Lfg. 5.
- ※Deutsche Bibliographie Zeitschriften, 1971-1976.
- Deutsche Bücherverzeichnis. 1961-1965. Lfg. 50-52.

- ※Ежегодник Книги СССР. 1975, Том. 1-2.  
Guide to Reference Material. 3rd ed. Vol.3  
※International Bibliography of the Social Sciences. Anthropology. Vol. 21. 1975.  
※ " Economics. Vol. 25. 1976.  
※ " Political Science. Vol. 25. 1976.  
※ " Sociology. Vol. 26. 1976.  
International Guide to Library, Archival, and Information Sciences Associations.  
※Internationale Bibliographie der Zeitschriftenliteratur. Vol. 12, Pars 1, C.  
※ " Vol. 13. Pars 2. B-C.  
※ " Vol. 14. Pars 1. A-B.  
※Irregular Serials & Annuals. 5th ed. 1978-1979.  
※Les Livres de l'Année-Biblio. 1977.  
※National Union Catalog. 1973-1977. Vol. 1-24.  
※National Union Catalog, Pre-1956 Imprints. Vol. 1-52, 57-544.  
※Publisher's Trade List Annual. 1978.  
A Short-Title Catalogue of Books Printed in England, Scotland & Ireland and English Books Printed Abroad 1475-1640. Vol. 2.  
※Verzeichnis Lieferbarer. Bücher 1978/79.

#### B. 索引・抄録

- 戦後雑誌目次総覧 下 東京大学出版会  
※世尊寺本字鏡漢字索引 3, 4 島田友啓  
謡曲二百五十番集索引 赤尾照文堂  
※雑誌記事索引 累積索引版 1955-64  
                  シリーズ 3 経済  
                  "       4 産業  
                  "       5 社会  
                  "       7 教育・文化  
                  "       8 哲学・宗教

- ※Arts and Humanities Citations Index. 1977.  
※British Humanities Index. 1977.  
Combined Retrospective Index to Journals in History 1838-1974  
East European Research Index.  
Gesamtverzeichnis ausländischer Zeitschriften und Serien (GAZS). Hauptband 1939-1958. III-V.  
Gesamtverzeichnis deutschsprachiger Zeitschriften und Serien. Bd. 1-2.  
※Gesamtverzeichnis des deutschsprachigen Schrifttums (GV) 1911-1965. Bd. 45-58.  
※Index of Conference Proceedings Received : (BLLD) Annual Cumulation. 1974, 1975  
Irish University Press Series of British Parliamentary Papers. Index 1.  
※Readers' Guide to Periodical Literature. Vol. 36  
※Сельскохозяйственная Литература СССР: Систематический Указатель. 1975, 1977-1978.  
※Social Science Citation Index. 1977.  
  
C. 百科辞典  
※Большая Советская Энциклопедия. Том. 27-29.  
※Большая Советская Энциклопедия: Ежегодник. 1978.  
Collier's Encyclopedia. 24. Vols.  
※Encyclopedia Hebraica. Vol. 29.  
※The Encyclopedia of Islam. New Edition. Vol. IV. 77-78. 1978.  
La Grande Encyclopédie Larousse. 22 Vols.  
Great Soviet Encyclopedia. Vol. 15. 17-19. Index to Vol. 1-15.  
※Meyers Enzyklopädisches Lexikon. Bd. 22-23.  
※Meyers Enzyklopädisches Lexikon. Jahrbuch 1977-1978.

**D. 特定主題事典**

- 仏教辞典 東京堂出版  
 中国・朝鮮地名別称索引 国書刊行会  
 中国学芸大事典 大修館書店  
 中国正史総目録 国書刊行会  
 江戸文字大字典 あすか出版  
 学術用語集 原子力工学編 日本原子力学会  
 グ 気象学編 日本気象学会  
 ※現代日本執筆者大事典 1-2巻 日外アソシエーブ  
 平家物語研究事典 明治書院  
 比較文学辞典 東京堂出版  
 情報源 '78-'79年版 講談社  
 ※角川日本地名大辞典 13巻 角川書店  
 科学技術ハンドブック 日本科学技術情報センター  
 化学語源辞典 三共出版  
 海外規格ガイドブック 日本規格協会  
 系図纂要 別巻1-3 名著出版  
 国史大辞典 第1巻 吉川弘文館  
 満州地名大辞典 国書刊行会  
 南山堂医学大辞典 総刷版 南山堂  
 日本鳥類大図鑑 講談社  
 日本近代文学大事典 第6巻 講談社  
 日本近現代史辞典 東洋経済新報社  
 日本石造美術辞典 東京堂出版  
 日本史用語大辞典 柏書房  
 日本タケ科植物総目録 学習研究社  
 図書館用語ハンドブック (講座新図書館学別巻)  
 教育出版センター  
 ※大和古寺大観 5, 7巻 岩波書店  
 禅学大辞典 全3巻 大修館書店  
 図説江戸時代食生活辞典 雄山閣出版  
 ※図録日本医事文化史料集成 1, 4巻 三一書房  
 Brockhaus Picture Dictionary. Vol. 1-2.  
 Encyclopaedia of Asian Civilizations. Vol. 1-3.  
 ※Encyclopedia of Library and Information Science. Vol. 23-24.  
 The International Encyclopedia of Higher

**Education. 10 Vols.**

- Multilingual Law Dictionary.  
 N. A. S. A : NASA Thesaurus. 2 Vols.  
 Periodical Title Abbreviations. 2nd ed.  
 Stedman's Medical Dictionary. 23rd ed.  
 The Structure of the United Nations General Assembly. 3. Vols.  
 Терминологический Словарь.  
 Theologisches Wörterbuch zum Neuen Testament. Bd. 10/1.

**E. 人名辞典・名鑑類**

- ※著作権台帳 第17版 日本著作権協議会  
 中国人名辞典 日本図書センター  
 ※人事興信録 第30版 上, 下 人事興信所  
 ※日本古代人名辞典 6巻 吉川弘文館  
 日本書画人名辞典 日本図書センター  
 参議院名鑑 国政出版室  
 統資治通鑑長編人名索引 同朋舎  
 ※職員録 54年版 上, 下 大蔵省印刷局  
 東北大学人事録名鑑 財界評論新社調査部  
 ※全国大学職員録 '77 広済社  
 ※全国学校総覧 54年度 原書房  
 ※全国学協会総覧 51年度 大蔵省印刷局  
 全国博物館総覧 ぎょうせい  
 ※'78全国各種団体名鑑  
 ミカミマーケティング・インスティチュート  
 Biographic Dictionary of Chinese Communism. 1921-65. Vol. 1-2.  
 ※Biographical Dictionary of Republican China. Vol. 4.  
 ※Biography Index. Vol. 10.  
 ※Contemporary Authors. Vol. 69-72(1973/1976).  
 Directory of British Associations. 5th ed.  
 The Foundation Directory. 6th ed.  
 A Handbook for Scholars.  
 ※IBN : Index Bio-Bibliographicus Natorum Hominum. Pars C. Vol. 10-11.  
 Webster's Biographical Dictionary.  
 ※Who's Who. 1978.  
 ※Who's Who in America. 1978-79.

※Who's Who in Science in Europe. 1977.

Vol. 1-2

Who's Who in the Socialist Countries.

※The World of learning. 1977-78.

#### F. 語学辞典

Acronyms, Initialisms, & Abbreviations Dictionary. 5th ed. Vol. 1-3.

※Altfranzösisches Wörterbuch. Lfg. 48-87.

※Althochdeutsches Wörterbuch. Bd. 3.

Anglicko Cesky a Cesko Anglicky Slovník.

Anglo-Norman Dictionary. Fasc. 1.

Appleton's New Cuyás Dictionary ; English-Spanish, Spanish-English.

The Cantonese Speaker's Dictionary.

Classification and Index of the World's Languages.

A Comparative and Etymological Dictionary of the Nepali Language.

A Coptic Dictionary.

Dictionary of Modern Yoruba.

Dictionary of the Hausa Language.

Dictionnaire Français-Swahili.

A Dravidian Etymological Dictionary.

Elbert Hawaiian Dictionary.

Engelsk Svensk Ordbok.

English-Bulgarian Dictionary. Vol. 1-2.

An English-Cornish Dictionary.

English-Greek Dictionary.

Glossarium Mediae et Infimae Latintatis. I-X (in 5).

Grand Larousse de la Langue Française. Tome 7.

Great Polish-English-Dictionary.

The Illustrated Gaelic-English Dictionary.

Kikuyu-English Dictionary.

A Korean-English Dictionary.

A Kurdish-English Dictionary.

※Malay-English Dictionary. Part 1-3.

Mediae Latinitatis Lexicon Minus. Fasc. 12 & Abbreviationes et Index Fontium.

※Meyer Neues Lexikon. Bd. 17-18.

※Middle English Dictionary. Pt. M 4-6.

Modern English-Yiddish, Yiddish-English Dictionary.

Modern Svensk Engelsk Ordbok.

※Neue deutschen Biographie. Bd. 11.

A New Malagasy-English Dictionary.

Norsk Engelsk Ordbok.

※Oxford Latin Dictionary. Fasc. 6.

Somali-English Dictionary.

Thai-English Dictionary.

Türkische-Deutsches Wörterbuch.

Vergleichendes Wörterbuch der Gotischen Sprache.

Wörterbuch der Agyptischen Sprache. Vol. 1-7.

Wörterbuch der Litauischen Schriftsprache : Litauische-Deutsch. Bd. 1-5.

#### G. 年鑑

※朝日年鑑 53年版 朝日新聞社

※国語年鑑 53年版 秀英出版

※国勢総覧 第53版 国際聯合通信社

※毎日年鑑 昭和52年・53年版 毎日新聞社

※毎日ニュース事典 73-78年版 毎日新聞社

※日本国勢団会 1978年 国勢社

※日本都市年鑑 53年版 自治新報社

※世界年鑑 1978年版 共同通信社

※読売年鑑 52年版・53年版 読売新聞社

※The Europa Year Book. 1978. Vol. 1.

※The World Almanac & Book of Facts. 1978.

#### H. その他

※日本分県地図 54年版 人文社

世界山岳地図集成 ヒマラヤ編 學習研究社

カラコルム・ヒンズクシュ篇 \*

法学文献の調べ方 東京大学出版会

日本科学技術情報センター JOIS 利用の手びき

Thomas Cook International Timetable. 11.

## 東北大学記念資料室だより

茨城大学助教授の中川浩一先生は、交通地理学専攻の学者で、最近は夏目漱石のロンドン滞在中に使用した旅行案内書ペデカー BAEDEKER'S LONDONについて、熱心な調査を続けておられる。漱石が「倫敦塔」に書いている史実についての説明に、明白なミスがあるのを、従来の漱石研究家は漱石の責任としているが、実はそれは漱石が使用した当時行われていたペデカーナーの説明のミスに基づくと、漱石の罪でないことを論じている。(「新愛媛」昭和54年3月30日)

このような論証には何といっても、漱石生前の全蔵書を収藏する、東北大学附属図書館本館の「漱石文庫」を調査することが第一である。先生は何度か仙台を訪問し、ついに上記の証拠をつかまえた。漱石がこのペデカーナーを片手に倫敦塔を見学してから後に、歴史研究が進んで新しい通説が成立したのであれば、これを漱石のボケミスなどというのでは当らないといふ。甚だ納得の行く説である。

中川先生は一日、図書館本館に同居している東北大学記念資料室を訪問し、その活動状況を聞き、保存スペースや陳列スペースを見た。そして帰宅後、旧制第二高等学校第4代校長(明治33年~44年)中川元先生の台紙つきキャビネット版の礼装写真を送付寄贈して下さった。浩一先生の祖父君が元校長で、元校長の令夫人が早川家の出で、その父は早川智寛仙台市長、弟が早川種三氏とのことである。なお記念資料室は信頼できるので、種々の資料をこれから寄贈しようといわれる。うれしいことである。

## 中国図書の受贈について

このたび、中華人民共和国教育部から中華人民共和国駐日本国大使館を通じて日中親善の一環として、中国図書が文部省宛に国立七大学分(東北、北海道、東京、名古屋、京都、大阪、九州)として一括寄贈され本学に新年早々に送られてきました。

この資料の内容は、中国関係研究のための基本

図書とも言ふべき二十四史(正史)等39点310冊で、次の通りです。

なお、資料寄贈につきましては中華人民共和国に対して深く感謝いたします。

### 点校本二十四史 241冊 中華書局

史記	10冊	
漢書	12冊	
後漢書	12冊	
三國志	5冊	
晉書	10冊	
宋書	8冊	
梁書	3冊	
南齊書	3冊	
陳書	2冊	
北齊書	2冊	
魏書	8冊	
周書	3冊	
隋書	6冊	
南史	6冊	
北史	10冊	
旧唐書	16冊	
新唐書	20冊	
旧五代史	6冊	
新五代史	3冊	
宋史	40冊	
遼史	5冊	
金史	8冊	
元史	15冊	
明史	28冊	
唐宋詩舉要	2冊	上海古籍出版社 1978
文選	3冊	中華書局 1977
中原音韻 附中州樂府音韻類編	3冊	
中華書局	1978	
李太白全集	3冊	中華書局 1977
陸游集	5冊	中華書局 1977
雲岡石窟	1冊	文物出版社 1977
資治通鑑	20冊	中華書局 1976
唐詩別裁集	1冊	中華書局 1975
宋詩別裁集	1冊	" 1975
元詩別裁集	1冊	" 1975
明詩別裁集	1冊	" 1975
清詩別裁集	2冊	" 1975
詞綜	1冊	" 1975
漢印文字徵	1冊	文物出版社 1978
三國志通俗演義	24冊	人民文学出版社 1974

## 第11回国連寄託図書館会議に出席して

参考調査掛 高木忠

標記会議が昨年11月1日(木)、2日(金)の両日、外務省に於て開催された。この会議は、国連資料を所蔵する機関が毎年順番に当番館となり、国連広報センターと共に開かれるもので、「国連寄託図書館が相互に有機的に連繋を確保し図書館活動の向上発展に寄与すること」(同会議規約第4条)を目的としている。回を重ねるごとに参加機関も増え、今回は加盟19機関中14機関から25名の参加があった。昭和44年の第1回国議(東京・国連広報センターで開催)当初からみると、加盟機関の増加はともかく、会議の内容自体も大きく変り、ここ数年はとくに実務担当者による総合研究集会の色彩を強めている。今回も2日間にわたり各種研究発表のほか、国連資料の効果的な検索・利用についての研修・討論が行なわれた。

言うまでもなく、国連資料は、国連総会及び各理事会等公式の場で討議・採択された内容が印刷・公表されたものを多く含んでおり、内容の点でも速報性という点でもこの方面を研究課題とする利用者にとっては極めて価値のある資料と言える。その点で、この会議が研究集会としての性格を強め、実務担当者が一堂に会し国連資料に対する新しい知識を吸収できる場となりつつあることは歓迎すべきことであろう。

近年、書誌編纂にコンピュータが導入されるようになり、国連資料もこれによって各種の索引等が作られている。その結果、資料の検索が容易になった反面、担当者はこれら資料に精通し、利用者からの多角的な質問等にも的確な回答ができるよう、日常の一層の研鑽が求められることにもなった。

## 第53次国立七大学附属図書館協議会及び第12回同部課長会議報告

標記会議は、10月11、12日の両日九州大学附属図書館が当番館で館長部課長が参加開催され、文部省からは田中専門員、糸金大学図書館係長が出席された。

11日の部課長会議では九大沙藤部長が議長となり次の協議題について意見の交換討議が行われた。

- 人事関係について

- 外国雑誌購入価格決定の標準化について
- 学内図書館ネットワークの確立にむけて部局図書館(室)との業務調整について
- 学術雑誌総合目録和文篇の刊行について
- 大学図書館予算について

次いで12日の協議会では九大岡村館長が議長となり前日行われた部課長会議の議題である“学術雑誌総合目録和文篇の刊行について”を以下の協議題に加えて意見の交換討議が行われた。

- 「学術情報システム」と大学図書館
- 図書館部課長の俸給の特別調整額の増額をはかることについて

以上の協議の結果にもとづいて学術情報システムの整備、学術雑誌総合目録和文篇を含む全学術雑誌総合目録の集中的データベース化及び附属図書館の事務部課長(事務長)の俸給の特別調整額の改善について関係省庁に要望することとした。なお、来年度の当番館は、北海道大学附属図書館の予定である。

## 昭和54年度東北大学附属図書館 総合研修会

標記研修会は、昭和54年11月22日(木)午後1時30分より本館視聴覚室において開催された。今回は、一橋大学附属図書館事務部長田辺広氏を講師に迎え、「書誌記述標準化の国際的動向」という題での講演であった。

各国において生産される学術情報は、専門領域の枠を超えて激増している。このおびただしい情報の中から必要なものをとり出すために、紙と活字によるものはもちろん、計算機による情報処理の点も含めて、書誌的事項の記述を国際的に標準化しておく必要にせまられる。つまり情報の発生の段階から一定の規準を設け、類型化しておくことが必要になってくる。こうした標準化の視点が、国家的から国際的へ移行している中で、標準化の意味、標準化志向の今日的特徴、標準化推進機関の活動、ISBD(国際標準書誌記述)の現状について、要点がわかりやすく話された。ともすれば最近までは、目録作成の段階で標目の決定に重点がおかれてきた感もあるが、資料自体の適確な情報をどう記述していくかも非常に重要なことが強調された。

この研修会を機に日常業務の中でそれぞれが、標準化についての意味、理解をさらに深めて行く必要のあることを改めて感じた。

(総合研修委員会)

## 計 報

昨年11月9日以来、本学医学部附属病院に入院加療中であった和田正信前館長は、去る1月10日午前9時31分に逝去された。63歳、病名は肺臓腫瘍であった。突然のご入院ののち、ご容態は悪化し、11月20日に手術が行われ、重態の間に11月30日に附属図書館長の任期を了えられ、遂に再び図書館にお出で願うことが叶わなかつたことは、痛恨の極みであった。

本学工学部電子工学科及び電気通信研究所の教授としての先生は、わが国における画像エレクトロニクスの先駆者で、特に、液晶表示装置の開発を進め、わが国の液晶産業を世界第一位に推し上げた功労者として著名であるが、早くから、現在、わが国の大学図書館がその解決を迫られている学術情報システムの改善に深い関心を示されていた。

昭和50年12月1日に附属図書館長に就任されてからは、全国あるいは地域大学図書館ネットワークの基礎となるものとして学内図書館組織の整備を精力的に推進され、本学における中央図書館と主題別分館の役割と相互補完の関係を明確にすることについて学内コンセンサスをつくり上げ、工学分館を新設し、農学部分館を農学分館に改組して、さらにこの両分館の建物新築を実現させた他、医学分館に全国初の分館事務長を設け、同分館が文部省の計画した外国雑誌収集についての医歯薬学領域の地域拠点に指定される際にも大きな指導力を發揮され、また、本年2月1日より実稼動に入るJ O I S 公衆回線の全学的な導入についてもいろいろと奔走された。

さらに、国立大学図書館協議会副会長、東北地区大学図書館協議会常任幹事館々長、宮城県大学図書館協会々長として、その明快な論理に基く説得力と行動力をもって、大学図書館の発展のために献身され、特に図書館予算と人事の問題については、各種の会議で重要な提言を行い、国立大学協会の第6常置委員会では、大学図書館の立場を力説されたが、こうした場での先生のご発言は、常に迫力と魅力とに満ちたものであった。

昨年9月頃から例になくおからだの不調をおもらしになることがあったが、国大協の委員会や学会などの日程のひしめいている中で10月には、国立七大学附属図書館協議会(福岡)、国立大学図書館協議会理事会(名古屋)、東北地区大学図書館協議会(松島)に出席されるなど文字通り東奔西走、図書館関係の行事を何一つおろそかにされることなく、ご入院の前日まで館長室にあって職員を指揮されていたので、未だにあの体力と気力とにすぐれていた先生の計報を図書館員の誰もが信じ難い思いである。

先生は、あの巨躯と明晰な発声など豪毅の印象の半面、極めて細心緻密な方であった。計画に当っての周到な検討と準備、行動を起してからの決断と責任感、先生は行政力の上でも傑出した方であった。また敬虔なクリスチヤンであった先生は、不正と怠惰とを嫌惡されたが、部下に対しては不偏の愛情を示され、また、公私の別を自ら画然とされた。

告別式は、1月27日午後2時から仙台市土樋の東北学院大学礼拝堂において悲しみの中にも厳粛に執り行われたが、今更ながら、大学図書館の指導者として、また理解者としてかけ替えのない先生のご逝去に遭い、その事の重大さに暗然とし、ご生前のご功績を偲び、心からご冥福をお祈りする次第である。

## [ご略歴]

大正5年8月2日生	昭和21年4月	東北帝国大学助教授(通研)
昭和14年3月 東北帝国大学卒業(工学部)	昭和33年4月	東北大学教授(通研)
昭和14年3月 東北帝国大学助手(工学部)	昭和38年3月	東北大学教授(工学部)
昭和18年5月 東北帝国大学助教授(工学部)	昭和50年12月	東北大学附属図書館長(併任)



館長杯争奪ソフトボール大会にて(昭.53.5.10)

## お 知 ら せ

卒業（修了）予定者  
退職・転勤 予定者 } 等の

## 貸出図書返納方について

昭和54年度を以て卒業（修了）及び退職・転勤等により本学から異動される予定者で、附属図書館（本館・各分館）より図書館資料を借用している方は、期限内に全て返納する必要がありますのでお知らせします。

なお、返納が遅れた場合等は、将来にわたって本人又はご家族に対し返納請求がなされると共に、図書館の運営に多大の支障を来たし他の利用者に不便を掛ける原因ともなりますので充分ご留意下さい。

記

- 研究室関係者で個人名義で借用された図書を、そのまま研究室に残された場合
- 名義の書換えなしに、同僚や後輩の方に預けられた場合
- 等も、あくまで借用（証）名義人の責任でご処理いただこととなりますのでご注意下さい。
- 退官を以て本学の名誉教授となられる方は、引き続き図書の貸出を受けますが、相互に借用図書等の確認を行い資料の運用に遗漏のないよう処理を進める必要がありますので、必ずいったん返納の上、改めて借用手続きをお執り願います。
- 現在借用中図書の内訳を確認する必要がある場合には、本館又は該当分館の各カウンターにお問合せ下さい。

## —工学分館ニュース—

かねてから計画のあった工学分館の建築について、昭和54年11月に昭和54年度～55年度の新築として、鉄筋2階建、2700m<sup>2</sup>の予算がついた。

現在、設計も進んでいる模様であるが、建設地は工学部キャンパスの中心で、電気系の建物の前にある、噴水のある広場を図書館の前庭とした非常に環境のよい所である。

いよいよ工学分館も新館が実現する運びとなり、工学部のみならず学内の利用者からも大いに期待をされている。

3分館の中、農学分館が昭和54年6月に竣工し、今度は工学分館の新築が決定されて、あとは医学分館の新築が待たれることとなった。

## 会 議 等

## ○第53次国立七大学図書館協議会および第12回国立七大

学図書館部課長会議

と き：昭和54年10月11日（木）～12日（金）

ところ：九州大学

出席者：和田館長、長尾事務部長、  
谷本閲覧課長。

## ○国立大学図書館協議会理事会

と き：昭和54年10月17日（水）～18日（木）

ところ：名古屋大学

出席者：和田館長、長尾事務部長

## ○東北地区大学図書館協議会総会

と き：昭和54年10月23日（火）～24日（水）

ところ：東北福祉大学

出席者：和田館長、長尾事務部長、  
竹原総務課長、遠藤企画室外掛長

## ○第11回（昭和54年度）国連寄託図書館会議

と き：昭和54年11月1日（木）～2日（金）

ところ：外務省

出席者：参考調査掛 高木 忠

## ○国立大学図書館事務部長会議

と き：昭和54年11月14日（水）～15日（木）

ところ：東京工業大学

出席者：長尾事務部長

## ○昭和54年度東北大学附属図書館総合研修会

と き：昭和54年11月22日（木）

講 師：一橋大学附属図書館

事務部長 田辺 広氏

テーマ：書誌記述標準化の国際的動向

## ○第2回情報図書館学シンポジウム

と き：昭和54年12月1日（土）

ところ：東京大学

出席者：受入掛 栃原 孝夫

## 人 事 異 動

## ・附属図書館長に服藤弘司教授就任

附属図書館長に、服藤弘司教授（法学部）が、昭和54年12月1日付で併任されました。

併任の期間は、昭和57年11月30日までです。

東北大学附属図書館報「木道子」 第4卷 第4号（通巻第16号）昭和55年1月31日発行

編集委員長 渡部昌子 編集委員 竹原悦郎、遠藤哲朗、星 政則、湯本一義、山本カヅ子

発 行 人 長尾公司 発 行 所 東北大学附属図書館 仙台市川内 電話 代表 22-1800 (2408)